

Claude Code の入れ方 ①デスクトップアプリ (Windows)

黒い画面を使わずに、ボタンだけで Claude Code を始める方法です。ダウンロードから最初の1仕事（予定表づくり）まで、1つずつ画面で説明します。

※画面の図は説明用に再現したものです。お使いのパソコンやアプリの版によって、見た目が少し違うことがあります。手順は 2026年10月22日に公式の手順と実物で確認しました。

インストールのリンク（公式）

- Claude デスクトップアプリ（ダウンロード）：<https://claude.com/download>
- 公式：デスクトップアプリで Claude Code を使う：<https://code.claude.com/docs/en/desktop>
- Claude の料金プラン：<https://claude.com/pricing>
- Git for Windows（任意・慣れてから）：<https://git-scm.com/downloads/win>

準備するもの

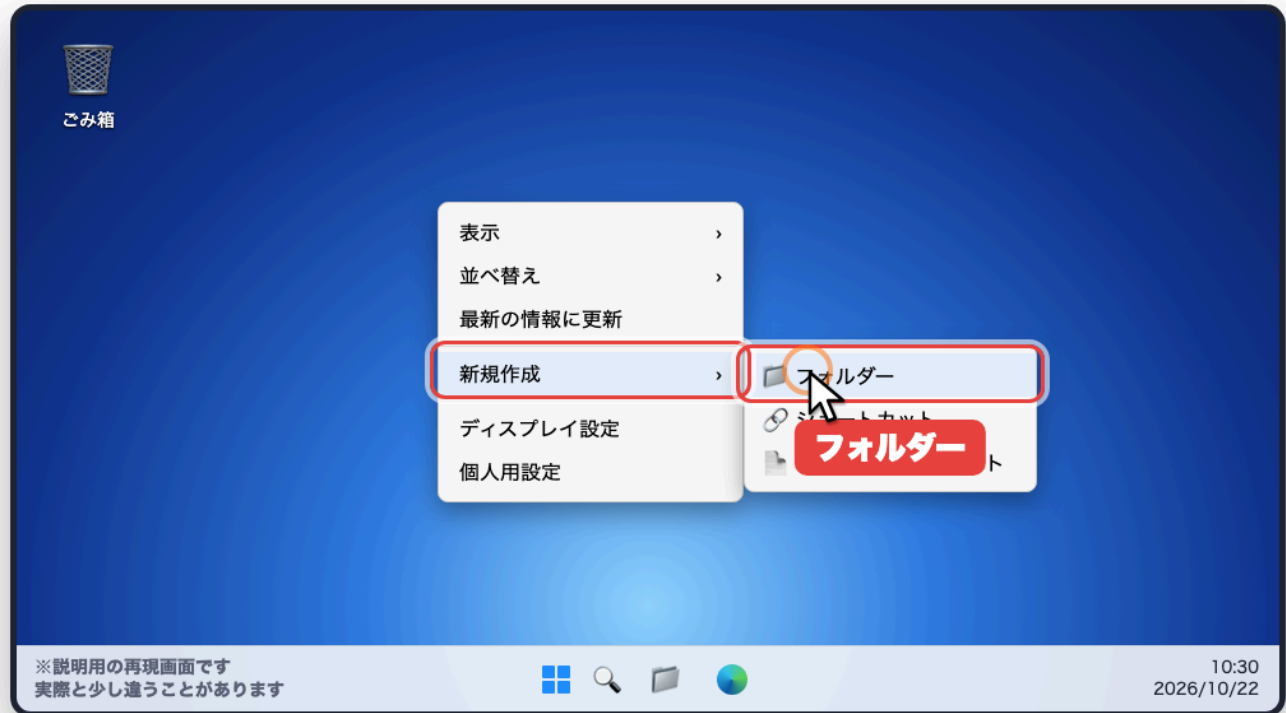
- Windows 10 または 11 のパソコン
- インターネット
- Claudeの**有料プラン**（Proから。無料プランでは Claude Code は使えません）
- 会社のパソコンなら、入れる前に**情シス・総務にひと声**（ソフトを入れられない設定の会社もあります）
- 練習用のフォルダ（このあと作ります）

手順

1

練習用のフォルダを作る

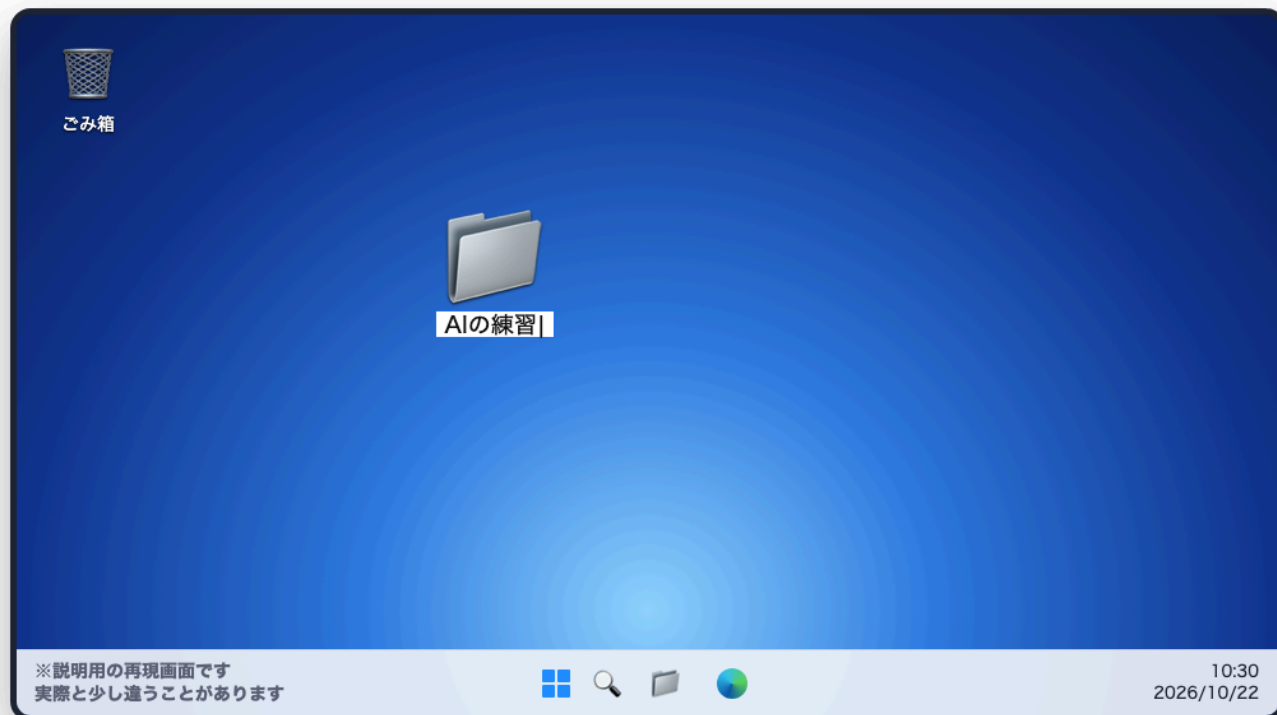
デスクトップの何もないところで右クリック → 「新規作成」 → 「フォルダー」。Claude Codeは選んだフォルダの中で仕事をするので、大事な書類とは分けておきます。



2

名前を「AIの練習」にする

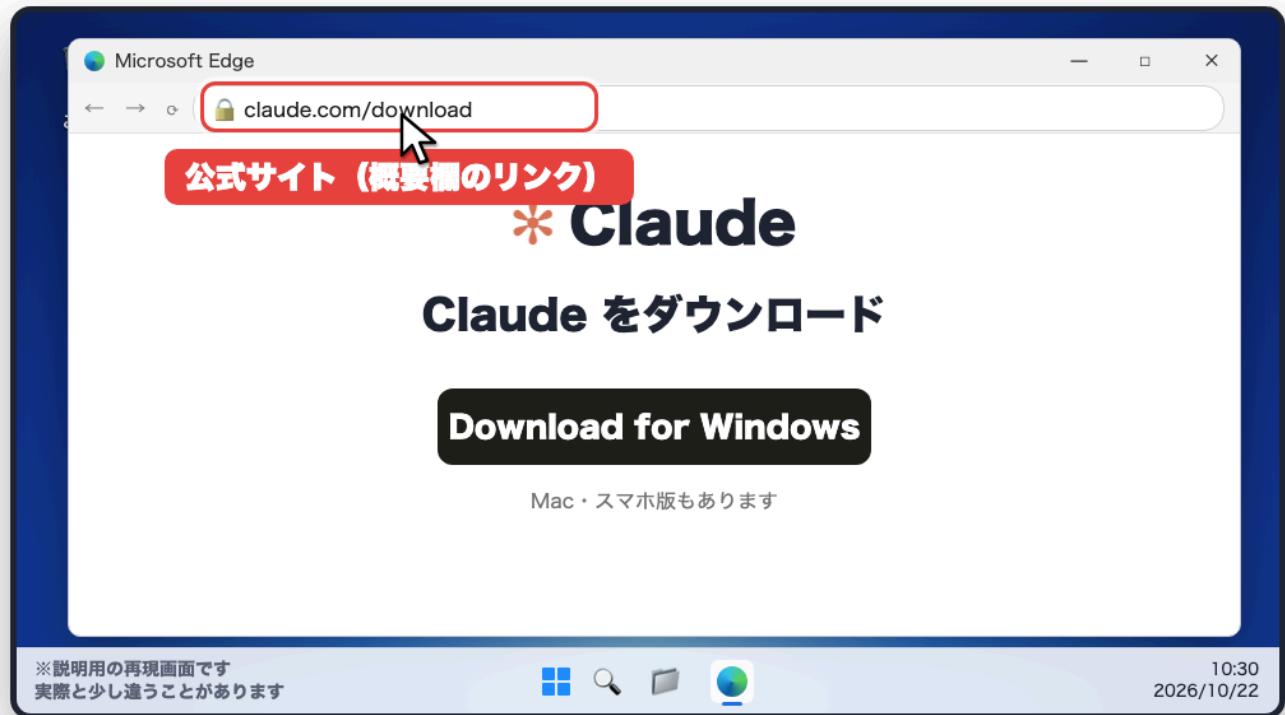
新しいフォルダーの名前を「AIの練習」にして Enter。



3 ダウンロードのページを開く

ブラウザ（Edge や Chrome）で **claude.com/download** を開きます。上のリンクから開くと確実です。

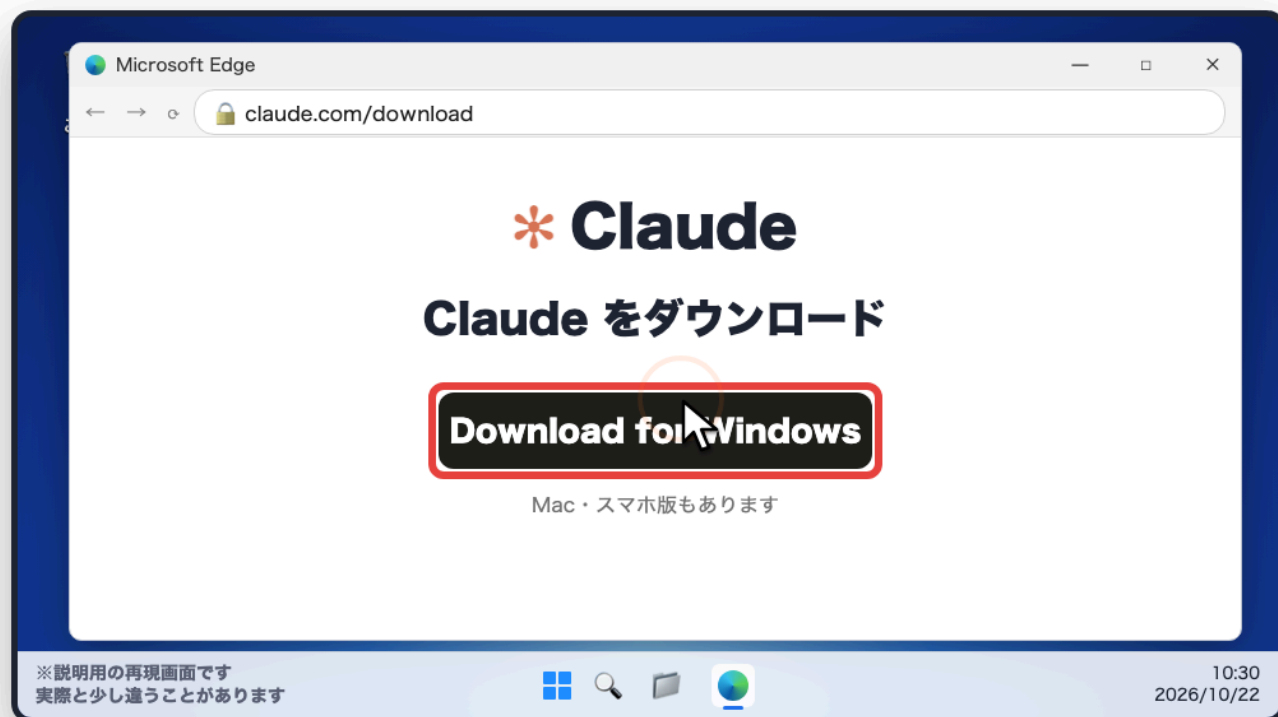
△ 似た名前の**にせものサイト**に注意。アドレスが **claude.com** か必ず確かめてください。



4

「Download for Windows」を押す

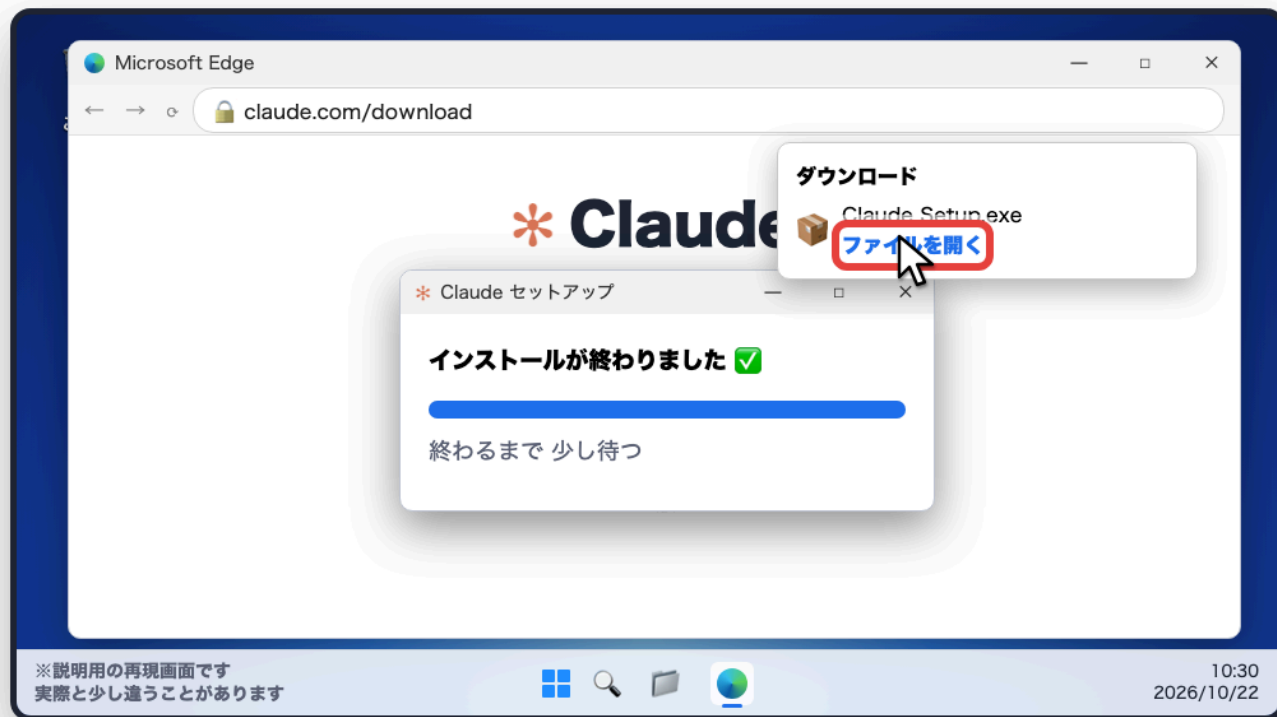
ダウンロードが始まります。



💡 パソコンが ARM（Snapdragon など）のときは、ページに出る ARM64 版を選びます。わからなければ、ふつうの版で大丈夫です。

5 ファイルを開いてインストール

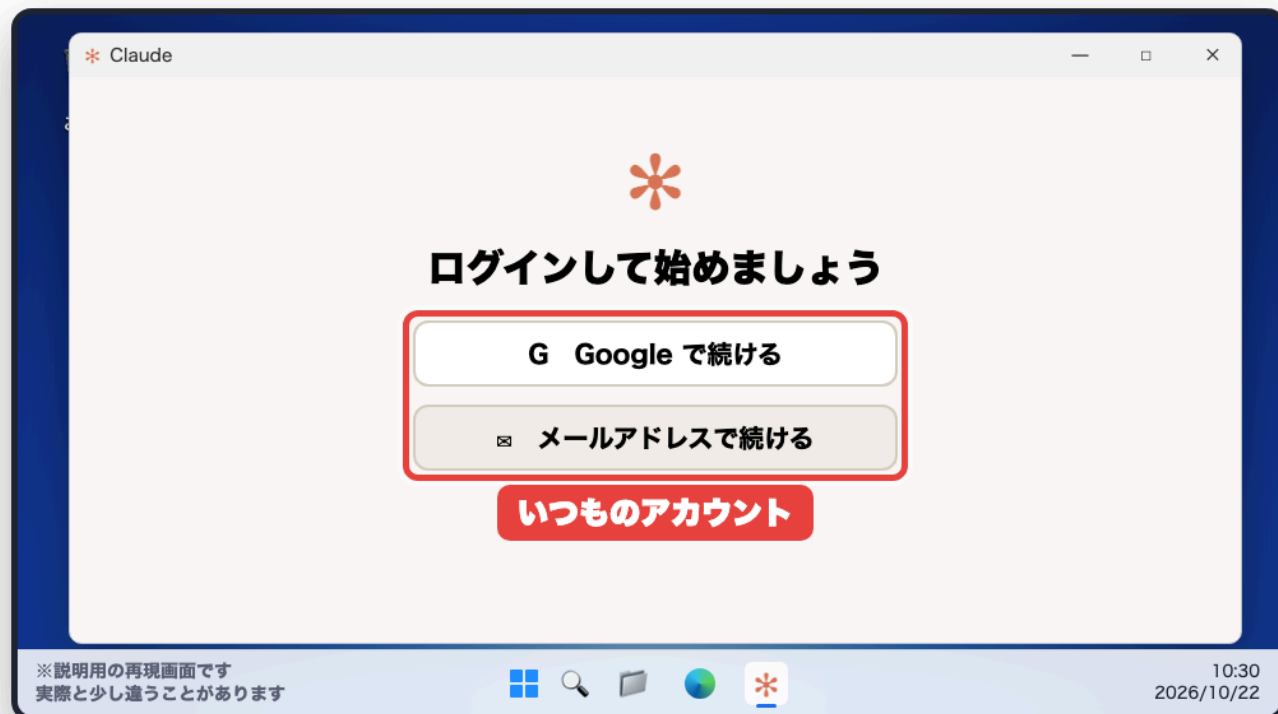
ブラウザの右上の「ダウンロード」からファイルを開く。インストールが始まるので、終わるまで少し待ちます。



💡 管理者のパスワードは、ふつうは聞かれません。聞かれたら、会社の担当の方に相談してください。

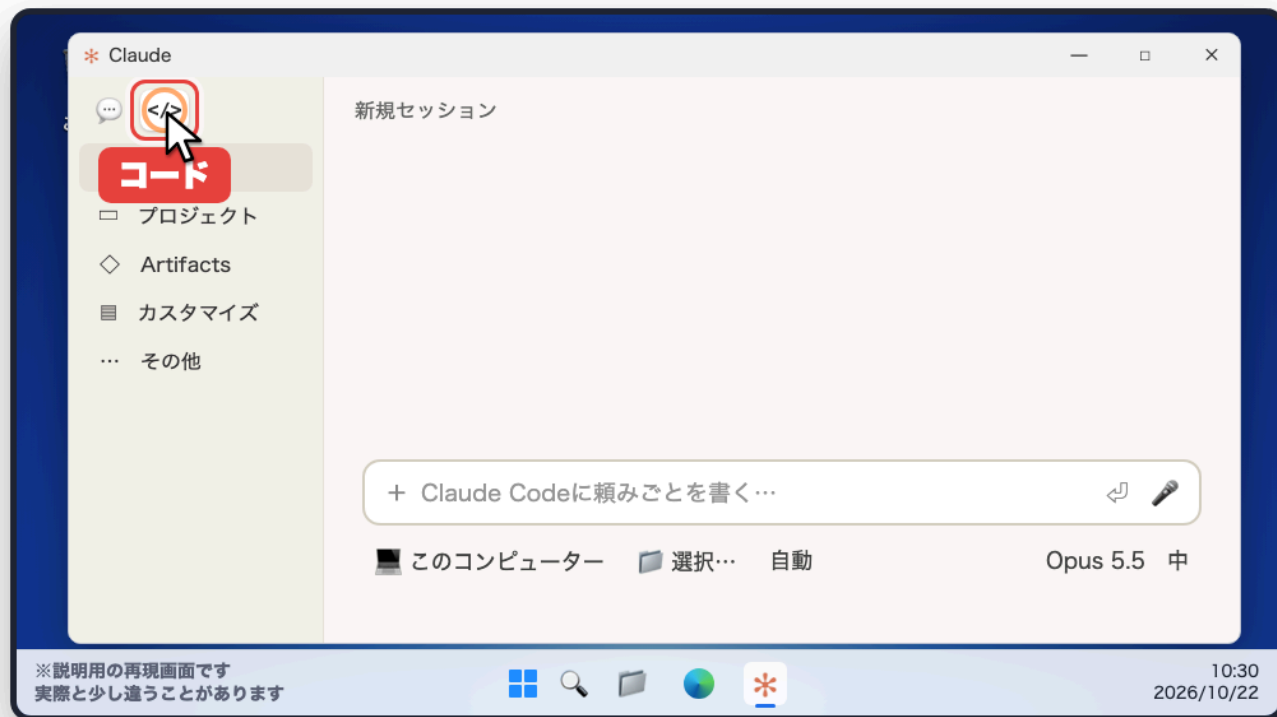
6 Claude のアカウントでログイン

Claude が開いたら、いつも使っている Claude のアカウント（有料プランのもの）でログインします。ブラウザが開いたら、案内にしたがって許可します。



7 左上の「</>」マーク（コード）を押す

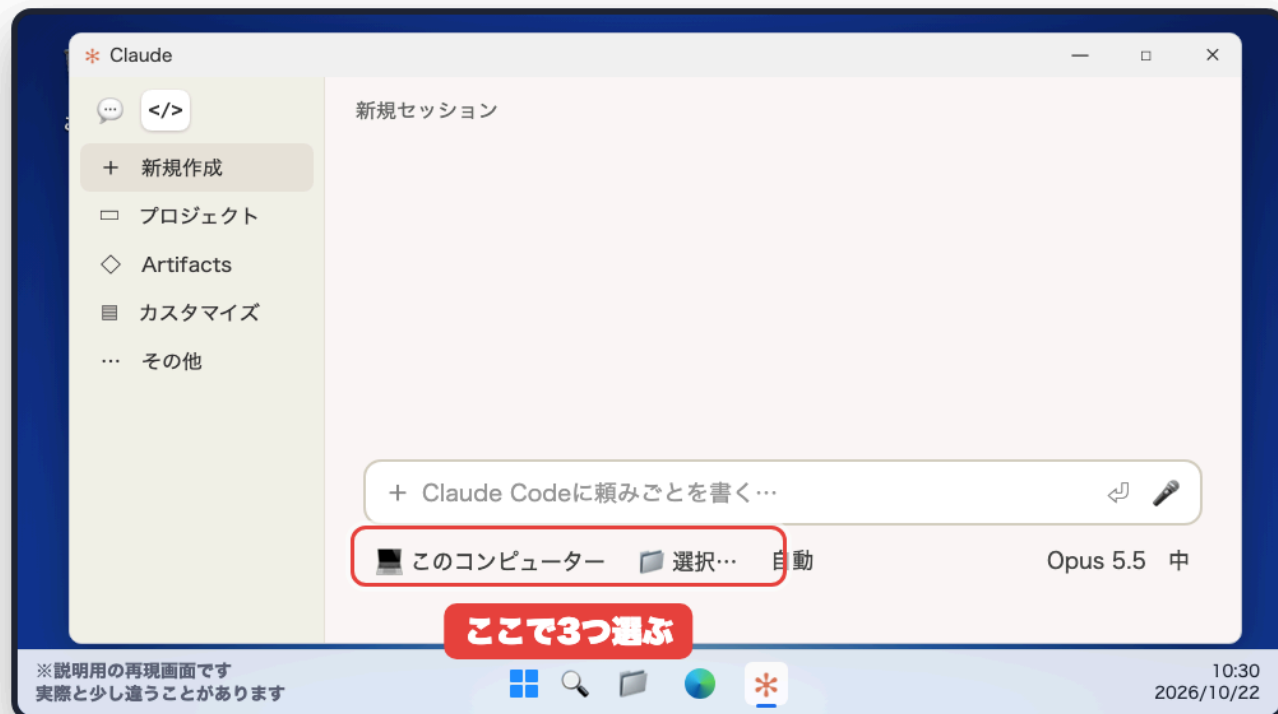
左上にある （チャット）と （コード）のうち、 を押します。ここが Claude Code の入口です。



8

頼む欄の下の「3つ」を見る

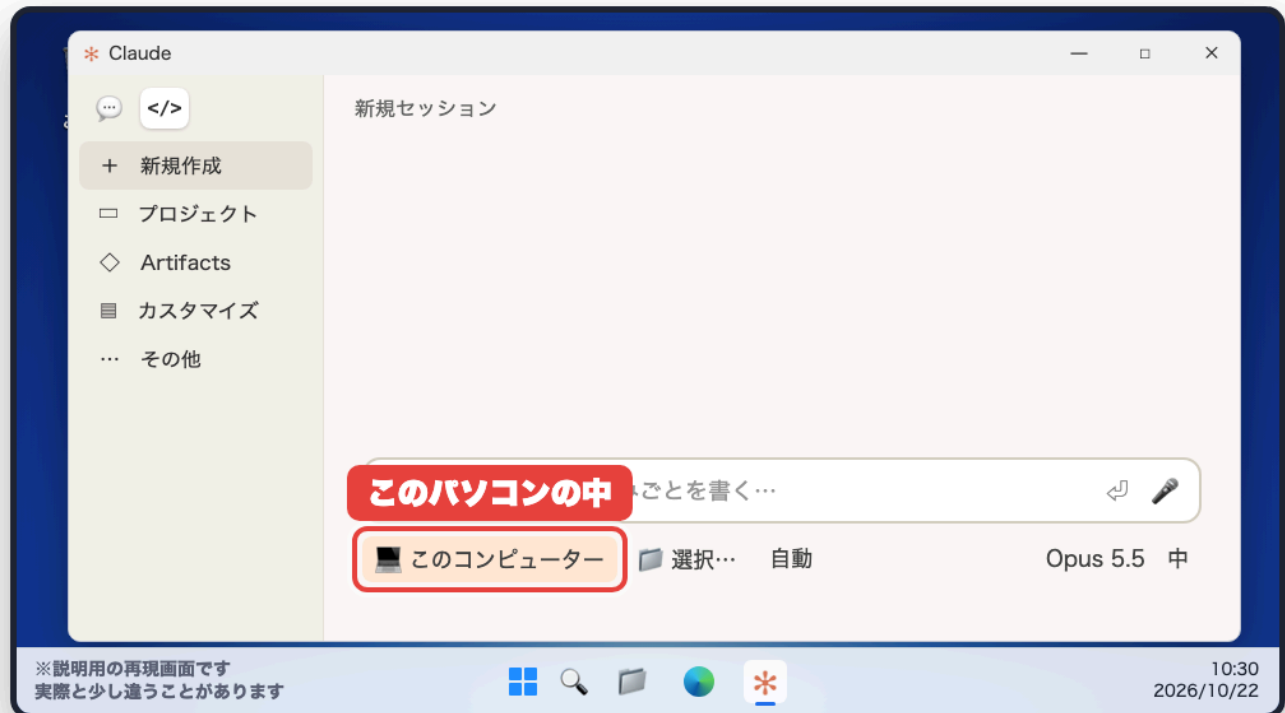
頼みごとを書く欄の、すぐ下に「このコンピューター」「選択…」「自動（または手動）」、右はしに「Opus …」が並んでいます。



9

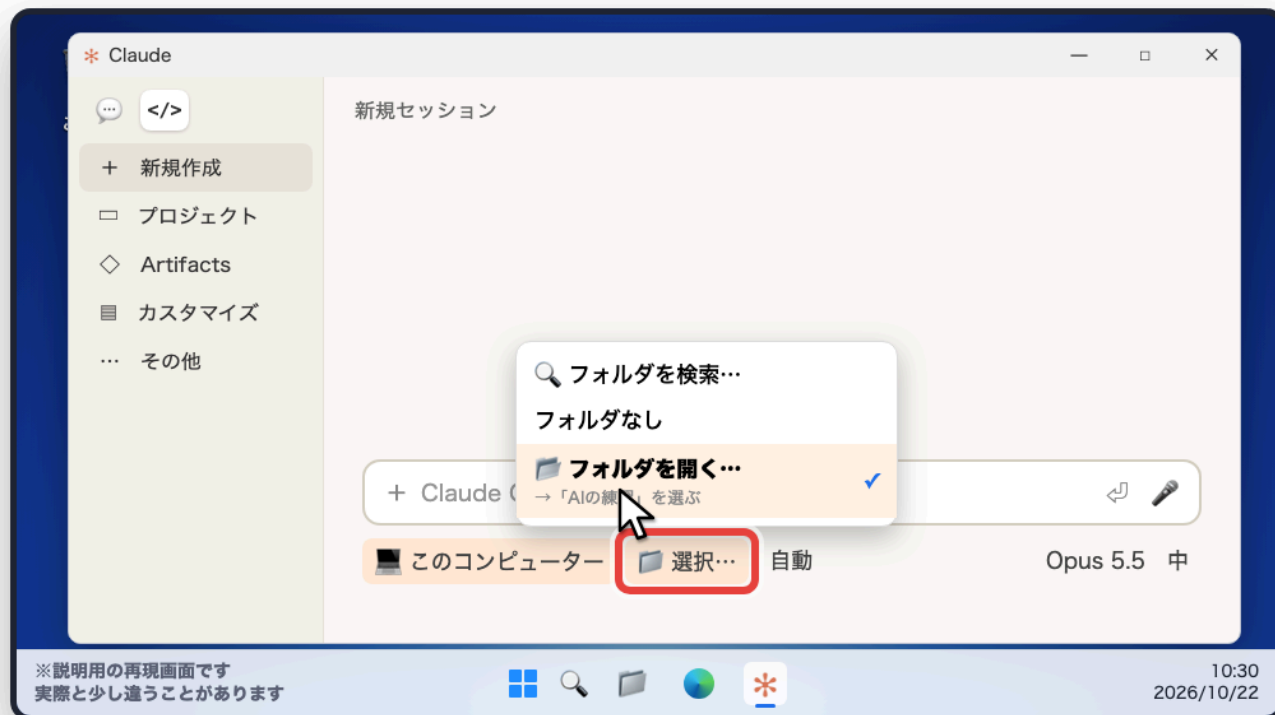
①どこで動かす → 「このコンピューター」

このパソコンの中で動かす、という意味です。



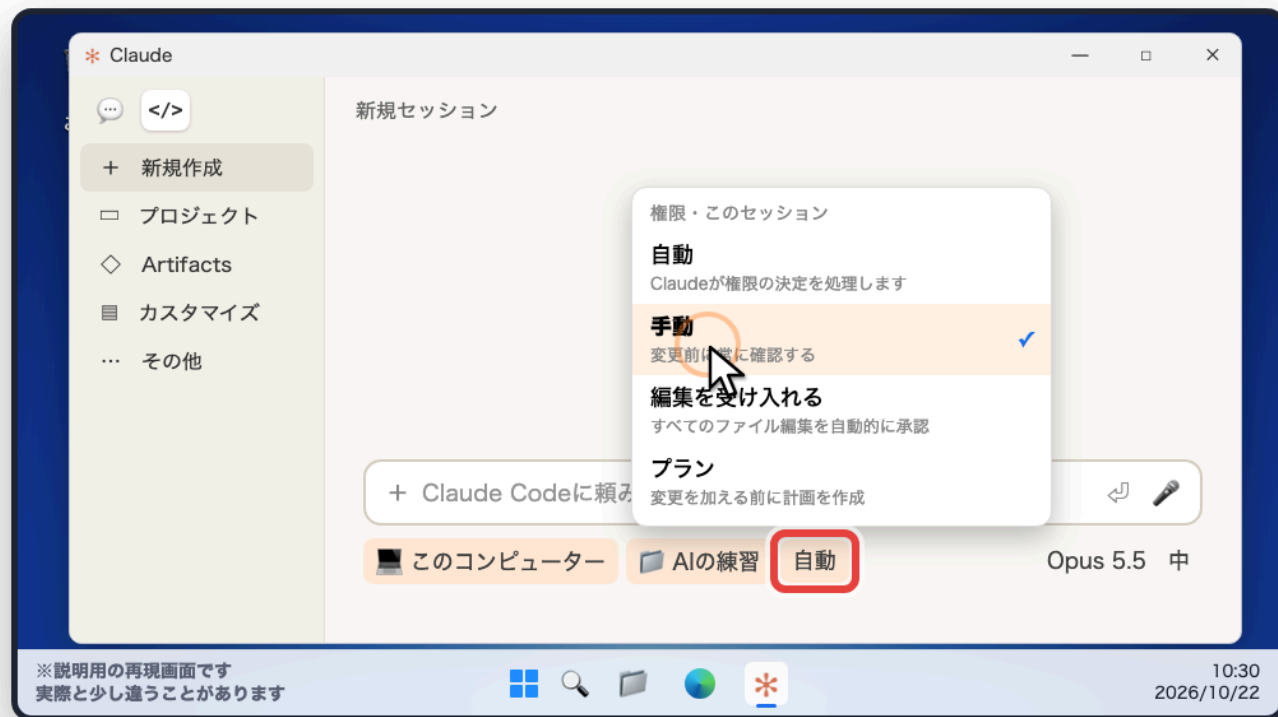
10 ②フォルダ → 「選択…」 → 「AIの練習」

「選択…」を押して「フォルダを開く…」から、さっき作った「AIの練習」を選びます。



11 ③動き方 → 「手動」

最初は「手動（変更前に常に確認する）」にします。AI は何かをする前に、必ず「やっていいですか？」と聞いてくれます。

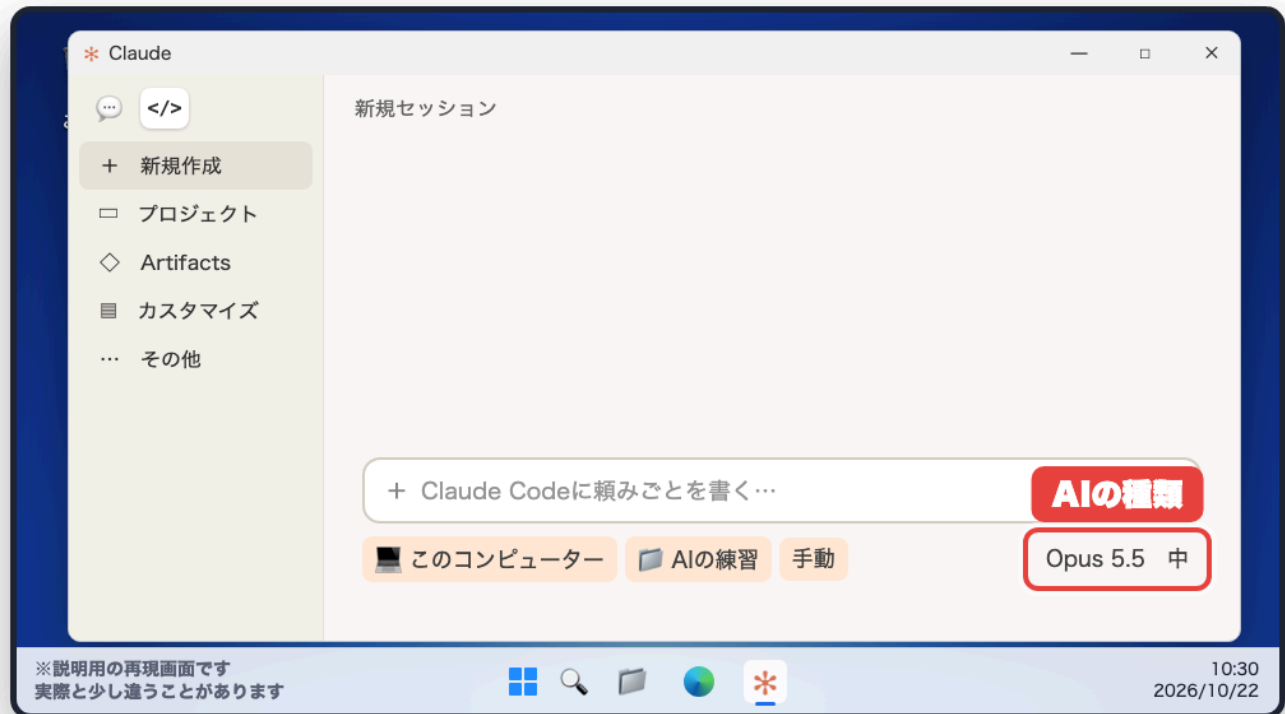


💡 「自動」は、慣れてから。「編集を受け入れる」「プラン」は別の回でくわしく説明します。

12 右の「Opus」はそのまま

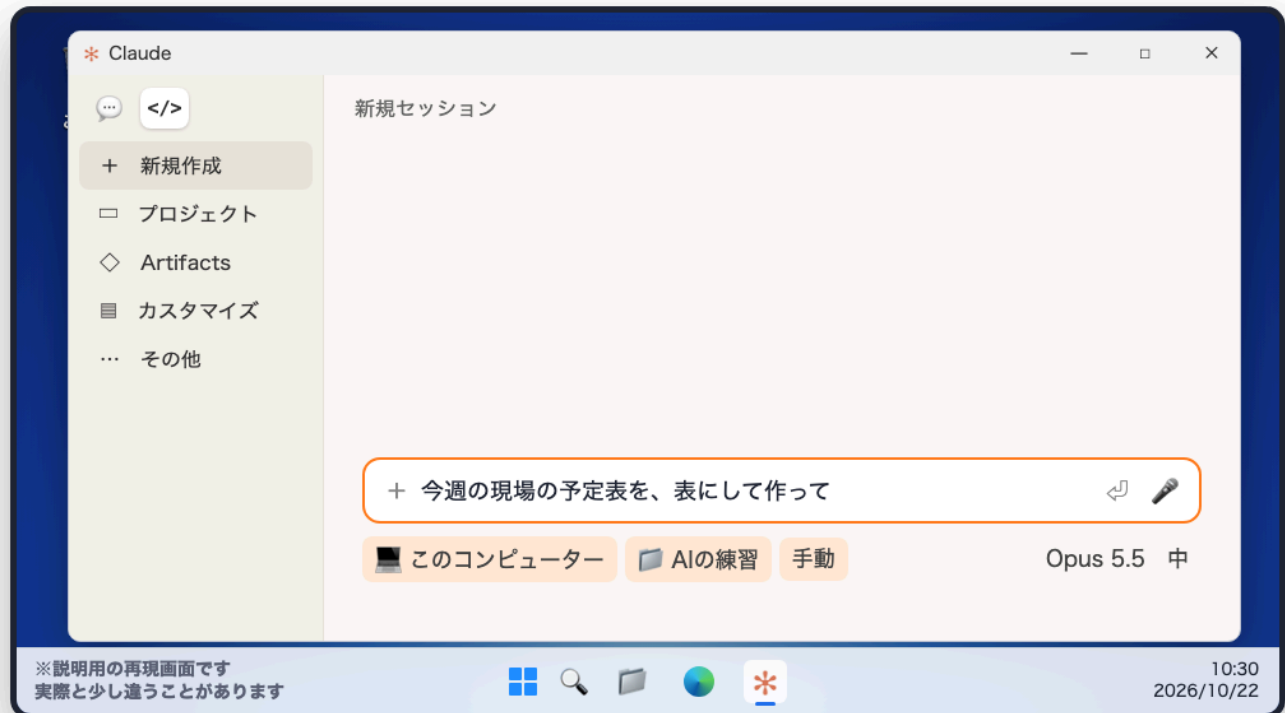
右はしの「Opus 5.5 中」は、AI の種類と考える深さです。最初はそのままで大丈夫です。

△ 「Fable」など一部のモデルは、プランとは別に料金がかかることがあります。わからないときは変えないでください。



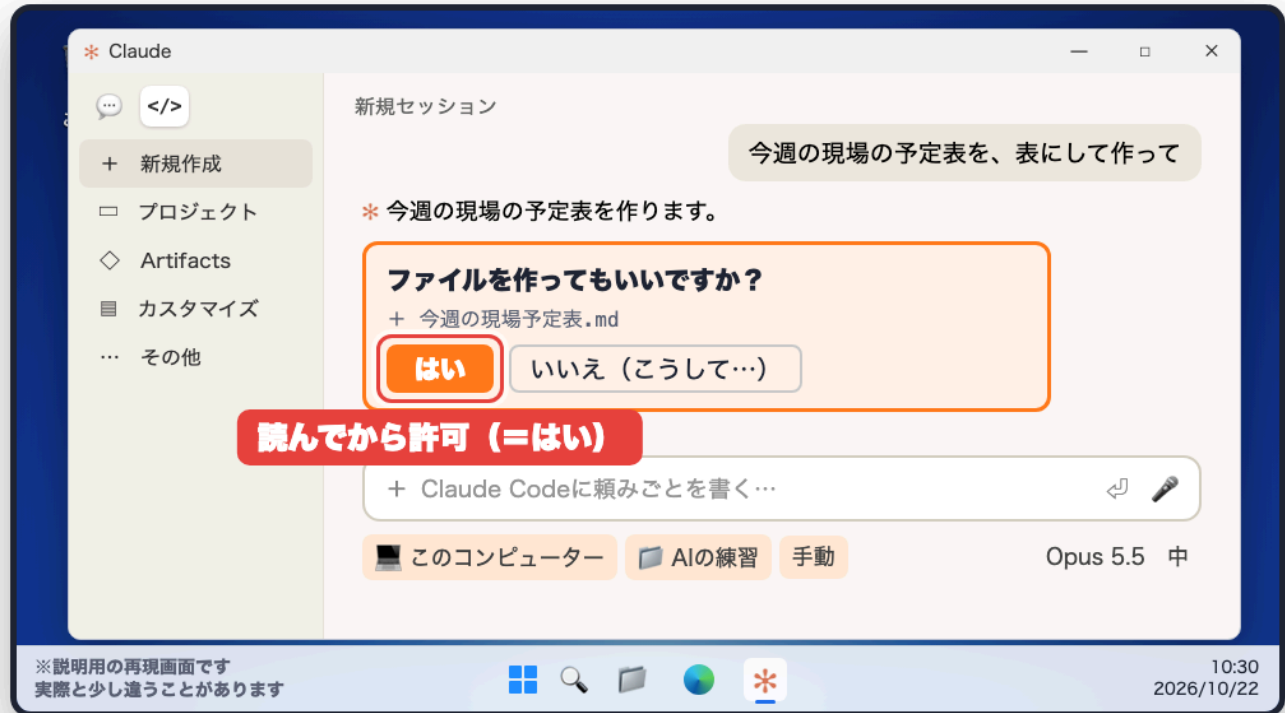
13 頼みごとを書いて Enter

たとえば「今週の現場の予定表を、表にして作って」。



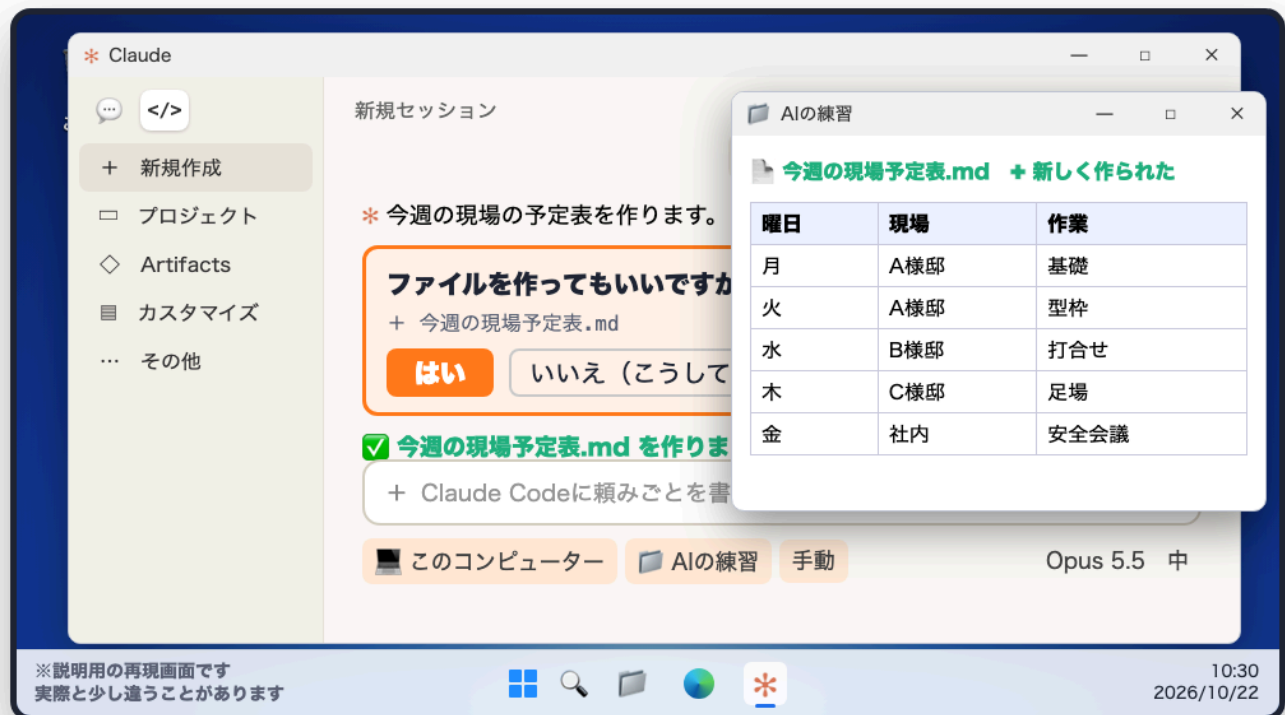
14 中身を読んでから「許可（はい）」

「ファイルを作ってもいいですか？」と聞いてきます。何をするのかを読んでから、よければ許可します。違うときは、どうしてほしいかを書きます。



15 できあがり！

「AIの練習」フォルダの中に、予定表ができました。これが最初の1仕事です。



うまくいかないとき

左上に「</>」が出ない

アプリを一度閉じて開き直すと、最新の版に更新されます。それでも出ないときは、無料プランでログインしていないか確かめてください。

ログインできない／有料プランなのに使えない

ブラウザで claude.ai を開き、同じアカウントでログインしているか確かめます。会社の Team プランは、管理者の設定が必要なことがあります。

フォルダが選べない

「選択…」 → 「フォルダを開く…」 から、デスクトップの「AIの練習」を選びます。

付録：慣れてきた方へ — 黒い画面（PowerShell）で入れる

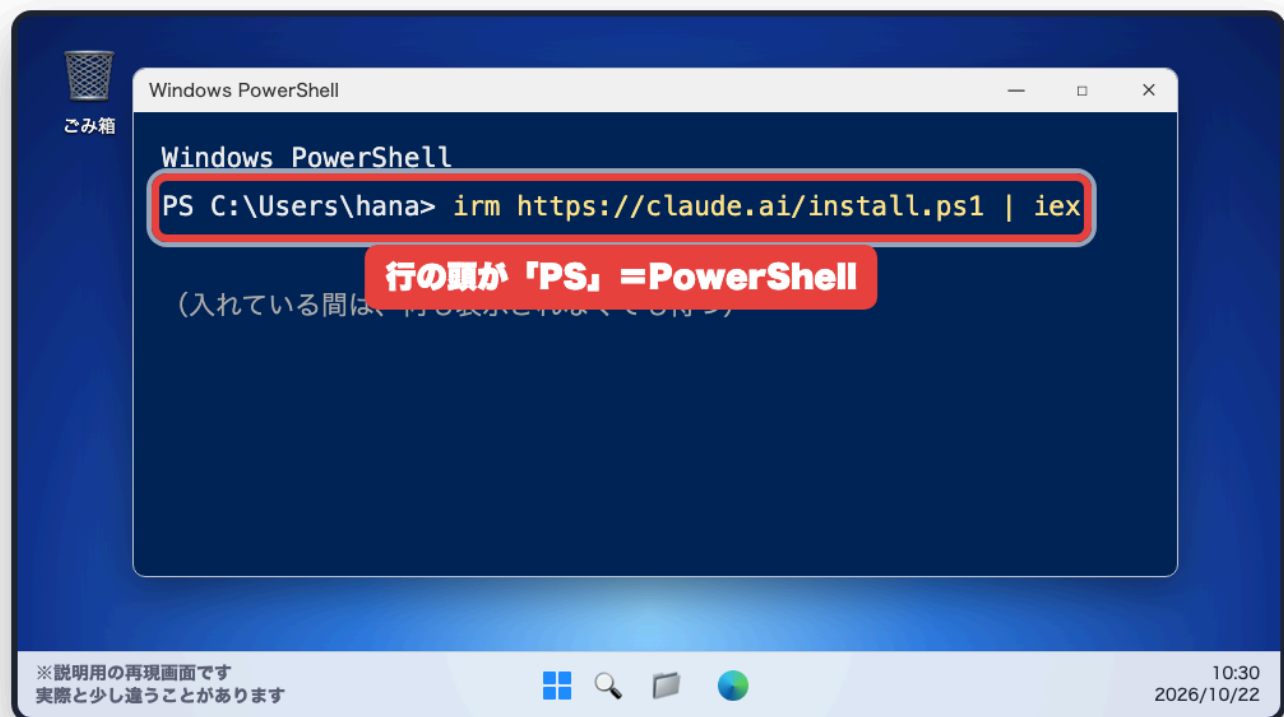
A

PowerShell を開いて、1行を貼って Enter

スタートボタン → 「powershell」と入力 → Windows PowerShell を開きます。行の頭に PS があれば OK。次の1行を貼り付けて Enter。

```
irm https://claude.ai/install.ps1 | iex
```

管理者として開く必要はありません。入れている間は、何も表示されなくても待ちます。



💡 「irm」は認識されていません」と出たら、開いているのが PowerShell ではなくコマンドプロンプトです。コマンドプロンプトなら次の1行：

```
curl -fsSL https://claude.ai/install.cmd -o install.cmd && install.cmd && del install.cmd
```

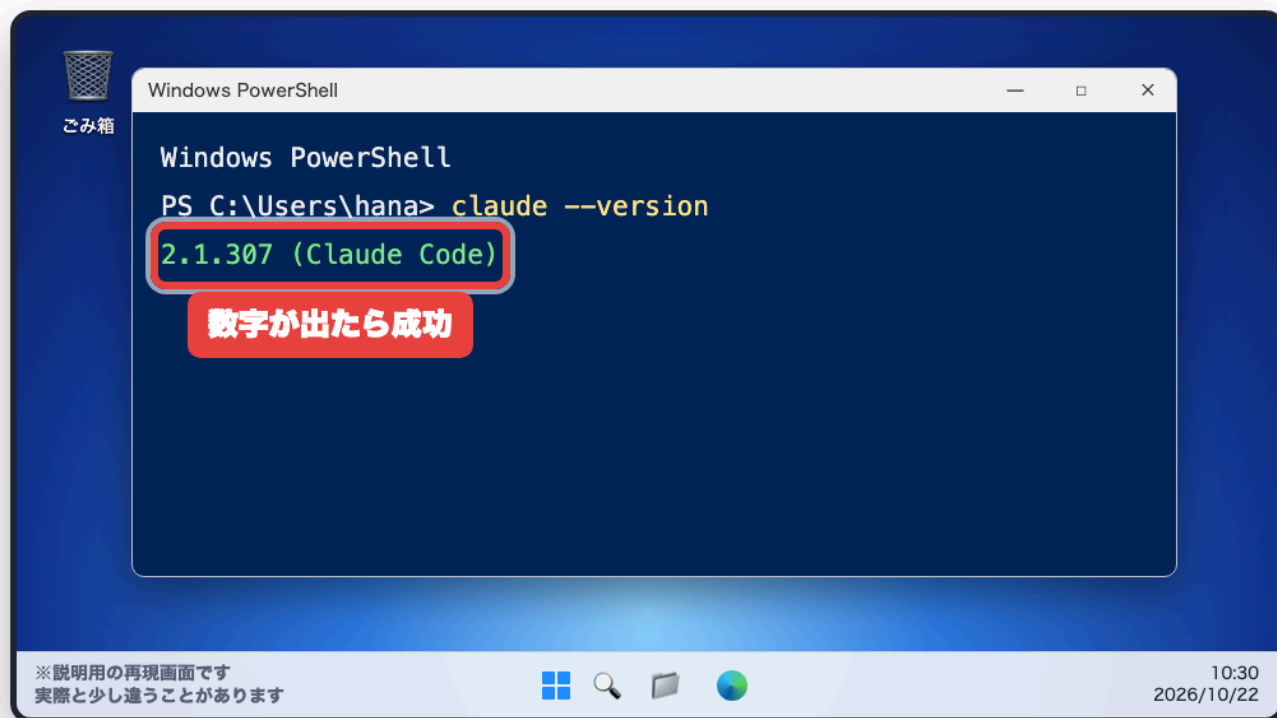
B

開き直して、入ったか確かめる

PowerShell を一度閉じて開き直し、

```
claude --version
```

と打って Enter。数字が出たら成功です。使いたいフォルダで `claude` と打つと始まります。



💡 「claude は認識されていません」 のときは、もう一度開き直します。それでもだめなら公式の「Troubleshoot installation」 を見てください。Git for Windows は任意です（入れると、できることが少し増えます）。

次の一歩

- 動画で見る： [会社のAI導入講座 #7 「Claude Codeの入れ方 Windows版」](#)
- 入れ終わったらチェック： [入れ方チェックシート（無料）](#)
- ほかの入れ方： [Claude Code の入れ方 ②エディタ VS Code \(Windows\)](#)
- ほかの入れ方： [Claude Code の入れ方 ③エディタ Cursor \(Windows\)](#)

- 会社のパソコンへの入れ方・社内ルールづくりの相談：[無料診断](#)

Claude・Claude Code は Anthropic の製品です。この手順書は Anthropic とは関係のない、個人の解説です。VS Code は Microsoft、Cursor は Anysphere の製品です。自由に社内でお使いください（社外への再配布はご遠慮ください）。